



## BAU 2007 ファイナルレポート

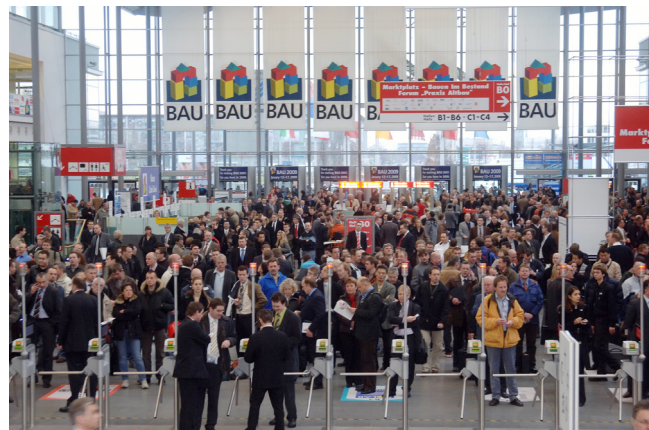
第 17 回 国際建築資材・建築システム・改築専門見本市  
2007 年 1 月 15 日～20 日  
ドイツ・新ミュンヘン国際見本市会場

2007 年 1 月 20 日

### BAU 2007 - 史上最多の来場数を獲得

#### Summary

- 総来場数が初めて 200,000 人を突破
- ドイツ国外からの来場数が 36,000 を超えるとともに、来場国数もさらに拡大  
⇒ 特に、東・南欧、中東、東アジアから多数来場
- 出展社の高い満足度
- フォーラム、特別展示に対する高い関心度



#### Facts & Data

|           |   |
|-----------|---|
| 会 期       | 2007 年 1 月 15 日(月)～20 日(土) 9 時～18 時(最終日のみ 17 時まで)   |
| 会 場       | ドイツ・新ミュンヘン国際見本市会場   |
| 主 催       | ミュンヘン見本市会社 (Messe München GmbH)   |
| 規 模       | 全 17 ホール 175,000 m <sup>2</sup>   |
| 出 展 社 数   | 40 ヶ国から 2,043 社 (内ドイツ国外出展社: 490 社)  |
| 来 場 者 数   | 145 ヶ国から 209,048 人 (内ドイツ国外来場者: 36,908 人)  |
| 主 な 出 展 品 | 建築資材、木材、プラスチック、スチール・ステンレス、スチール、亜鉛、銅、アルミ、セラミックス、タイル、ガラス材 (Visions of Glass)、石材、天然・人造石、土、化学建材、建造物工事、室内仕上、床仕上げ材、鍵・付属品、サンブラインド、レンガ、プレハブ建設・コンポーネント、その他建設部品・付属品、ビルディングオートメーション・コントロール、エネルギー・ソーラー技術、Urban Design、建設関係ソフトウェア・コンピューター (BAU IT)、サービス、業界誌 など |
| 出展日本企業    | オプテックス(株)、シャープ(株)、(株)スリオンテック、松下電工(株)、三菱化学産資(株) ほか   |
| 専 用 U R L | <a href="http://www.bau-muenchen.com">www.bau-muenchen.com</a> (英語 / ドイツ語をはじめ全 13 ヶ国語)  |

### BAU - 建築・建材業界をリードする世界的な専門見本市

約 210,000 人もの記録的な数の業界関係者が、世界最大の建材展 BAU 2007 に来場、40 ヶ国・2,000 社を超える出展企業の製品・サービスにふれた。木・金曜日に北欧で猛威をふるった激しい嵐

にもかかわらず、建築家、プランナー、エンジニア、小売、卸、起業家らが、世界中からミュンヘンに集結した。BAU は開催 40 年以上の歴史をもつが、来場総数が 200,000 人を超えたのは史上初めてのことである。

今回ほど多くの来場者をドイツ国外から迎えた年は過去になく、同来場総数は 36,000 人以上を数え、全体比約 20% を占めるに至ったほか、来場国数も 145 ヶ国と新記録を樹立した。特に飛躍的に伸びたのは、東・南欧地域だ。スロベニア、ラトヴィア、スロバキア、そして EU 新規加盟国であるルーマニアは、前回開催比約 3 倍、ポーランド、ロシア、トルコ、ギリシャ、そして、ルーマニアと同じく EU 新規加盟国のブルガリアは、同比約 2 倍の来場数増加が見られた。また、中東・東アジアから、なかでもイラン、アラブ首長国連邦、韓国からの来場数の伸びも顕著であった。

今回、〈建築家・プランナー・エンジニア〉とこれまで以上に接触できた、と多くの出展社が回答しているとおり、同カテゴリーの来場者は約 36,000 人におよび、全体比約 20% (2005 年: 15% / 以降カッコ内の数字は 2005 年時) に相当する。なお、BAU に初めて来場したのは 41% にのぼり(31%)、リピーターも 32%(23%)と顕著な伸びを見せた。加えて、見本市来場日数が増加傾向にあるのもひとつの特徴と言えよう。



tns infratest によるアンケートによると、優れた評価を受けた前回開催に比べ、BAU 2007 はほとんど全てのアンケート項目において、さらなる高評価を得ている。出展社の 93%(89%)と来場者の 92%(89%)が、BAU 2007 を『すばらしい～良い』と評価、出展社の 87%(84%)と来場者の 86%(82%)は、業界をリードする重要な専門見本市だと位置づけている。ほとんどすべての出展社は、意思決定者割合約 9 割に代表される来場者の質と国際性を称えた一方、来場者は出展製品群の充実度、ならびに世界的なキープレイヤーの出展に対し高評点をつけた。

参加目標達成度についても、同様の傾向が見て取れる。出展社の 92%(88%)は、既存ビジネスの関係強化について、85%(77%)は新規ビジネスコンタクト獲得に関し、目標を達成できたとしている。来場者では、86%(87%)が総合的な業界マーケット情報収集に関して、81%(78%)が新製品に関する情報収集達成度について、『すばらしい～良い』と評価している。また、情報収集・意見交換の場としての BAU の重要性が強く認識されたことも特筆すべき点であろう。

このような高い評価をうけ、ミュンヘン見本市会社 常務取締役 ノルベルト・バークマンは、『より多くの来場者、そしてそのさらなる国際化、それゆえのコンタクトの幅広さ。建築家、プランナーをはじめ、建築業界関係者が世界中から集結する BAU は、情報交換のための独特な機会をつくっている。BAU 2007 の結果はわれわれの期待をはるかに超えるものとなった。世界的な傾向として、建設・建築業界がふたたび活況を呈してきている中、喜ばしいのは、欧州だけではなく中東・東アジア地域から、特にイラン、アラブ首長国連邦、韓国からの来場数が伸び、BAU が建材業界をリードする世界的な専門見本市への歩みを加速していると実感できたことだ。』と総括している。

ヴォルフガング・ティーフェンゼー ドイツ連邦交通建設都市開発大臣が BAU 2007 オープニングにあたり、『経済循環の底を抜け、トンネルの向こうに光が見える』と言明したが、この発言どおりの雰囲気、6 日間の会期中新ミュンヘン国際見本市会場全 17 ホールに満ち溢れた。同大臣は、アンドリス・ピーバルグス欧州エネルギー委員会コミッショナーも出席した、エネルギー効率の良い建造物に関する 2 日間の会議プログラムでもスピーチしている。ミュンヘン・インターナショナル・コンGRESS

センター(ICM)にて開催された同会議には、約 500 人が参加、規制面、政府による財政支援について活発な意見と情報交換がなされた。

『エネルギー効率の良い建造物』に加えて、改築とモダニズムが BAU 2007 の主要テーマとして取り上げられ、関連の開発製品・技術などが紹介されたほか、<Clima Design meets Visions of Glass>、<Macroarchitecture>といったフォーラム、エレベータ・エスカレータ、Solar Horizons、Urban Design などの特別展示企画も行われ大好評を博した。フォーラムのトピックスは、サステナブル建築、透明な外装、新素材、ガラス材の活用など旬な内容で、世界的に著名なスピーカーが講演し、連日多くの人が詰めかけた。また BAU は、業界誌 DETAIL 協力の著名な建築賞<Aesthetics and Construction>、同じく Bauwelt 協力の<1:1 Award for the First House>をはじめ、本年も多くの授賞式の場として選ばれた。

なお、BAU 2007 併催プログラムについての評価も、アンケートによると、出展社の 90%(75%)、来場者の 82%(77%)が『素晴らしい～良い』と回答し、前回開催を上回っている。

次回 BAU 2009 へ継続出展社を予定する企業も、すでに多数見込まれている。というのは、83%もの出展社が『確実に』、または『おそらく』BAU 2009 へ継続出展するだろうと回答しているからだ。来場者に目を向ければ、75%が『確実に』、または『おそらく』BAU 2009 にも来場するだろうとしている。建築業界の現在の経済情勢については、BAU 2007 会期中の雰囲気が出したとおり、前回開催時に比べ状況は好転しているようだ。アンケートでも、出展社の 86%(38%)、来場者の 73%(35%)が、『素晴らしい～良い』と評価している。



次回 BAU 2009 は 2009 年 1 月 12 日～17 日、ドイツ・ミュンヘンにて開催される。

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ[www.bau-muenchen.com](http://www.bau-muenchen.com)まで

### 次回予告

Con-Build Vietnam 2007

第 1 回 国際建設機械・建設資材製造機械・建設用車輛・建材専門見本市  
2007 年 11 月 20 日(火)～23 日(金)  
於： ベトナム エキシビション フェア センター(VEFAC)  
[www.conbuild-vietnam.com](http://www.conbuild-vietnam.com) (英語)

DACH+HOLZ International 2008

第 1 回 国際木造建築・増改築・屋根・壁専門見本市  
2008 年 3 月 5 日(水)～8 日(土)  
於： シュトゥットガルト新見本市会場  
[www.dach-holz.com](http://www.dach-holz.com) (英語 / ドイツ語)

資料請求、出展申込み、入場券購入、各種お問い合わせ先：

メッセ・ミュンヘン・インターナショナル 日本代表部

〒102-0075 東京都千代田区三番町 2-4 三番町 KSビル 5F 在日ドイツ商工会議所内

Tel.: 03-5276-3508 Fax: 03-5276-3509 e-mail: [info@messe-muenchen.jp](mailto:info@messe-muenchen.jp)

URL: [www.messe-muenchen.jp](http://www.messe-muenchen.jp) (日本語) [www.messe-muenchen.com](http://www.messe-muenchen.com) (英語 / ドイツ語)